

ニンジン(人参)



覚えておきたいポイント

理 セリ科(他に、ミツバ、セロリ、パセリなど)

理 そうしやうらい 双子葉類(発芽のときに出てくる子葉の数が2枚の植物)である。

理 食べているおもな部分: 根

理 土の中で育つので、水に沈む。



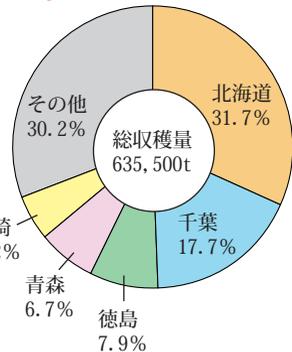
キアゲハ

理 キアゲハは、ニンジンの葉に卵をうむ。葉が幼虫のえさとなる。

くらべて覚える

	モンシロチョウ	アゲハチョウ	キアゲハ
産卵する場所 ・幼虫のえさ	キャベツの葉など (アブラナ科の植物)	ミカンの葉など (ミカン科の植物)	ニンジンの葉など (セリ科の植物)

社 ニンジンの収穫量(2021年)、都道府県ベスト3は、多い順に北海道、千葉県、徳島県である。
(右図参照)



北海道が生産量1位の農産物

ジャガイモ、ニンジン、タマネギ、
カボチャ、トウモロコシ、ブロッコリー、
インゲン、コムギ、ダイズ ※ダイコンは年による

カレーライス of 具



豆知識

ニンジン色の主成分は、オレンジ色のカロテンという色素で、カロテンは体内でビタミンAとなる。ニンジンは英語でキャロットといい、これがカロテンの語源となっている。



リンゴ



✦ 覚えておきたいポイント

理 バラ科(他に、ウメ、モモ、イチゴ、ナシ、ビワ、サクラなど)

理 食べている部分：**実(花たくが成長した部分)**

理 **落葉樹**(冬の間は葉を落とし、春になると新しい葉を出す)である。

理 そうし ようらい
双子葉類(発芽のときに出てくる子葉の数が2枚の植物)である。

理 **有はい乳種子**である。有はい乳種子は、発芽に必要な養分をたくわえるはい乳が種子の大部分をしめる。

バラ科の植物は果実を食べる果物が多いよ。



くらべて覚える

単子葉類 → すべて有はい乳種子

双子葉類 → **リンゴ**とカキが有はい乳種子

それ以外はほとんど無はい乳種子



理 リベン
離弁花(花びらが1枚1枚はなれている)である。

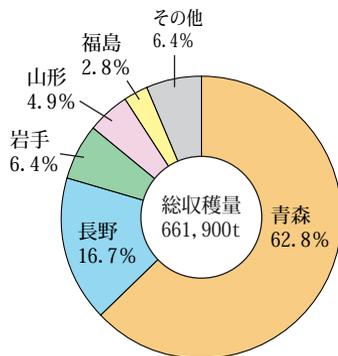
理 **虫ばい花**(花粉が虫によって運ばれる植物)である。

理 イギリスの科学者であるアイザック・ニュートンは、リンゴが木から落ちるのを見て、「**万有引力の法則**」の着想を得たとされている。



社 すず 涼しい気候で雨量が少なく、かんそう 乾燥した土地での さいばい 栽培に適している。

社 しゅうかく リンゴの収穫量(2021年)、都道府県ベスト3は、多い順に**青森県(津軽平野)**、**長野県(長野盆地)**、岩手県である。(右図参照)





ミカン



覚えておきたいポイント

理 ミカン科

理 常緑樹(1年中緑色の葉をつけている)である。

果物の木では珍しい

理 食べている部分：実(子ぼうが成長した部分)



くらべて覚える

子ぼうを食べるもの	花たくを食べるもの
ミカン、モモ、ウメ、ブドウ、メロン、カキ、サクランボ	リンゴ、ナシ、イチゴ、パイナップル



アゲハチョウ

理 アゲハチョウは、ミカンの葉に卵をうむ。

葉が幼虫のえさとなる。

くらべて覚える

	モンシロチョウ	アゲハチョウ	キアゲハ
産卵する場所・幼虫のえさ	キャベツの葉など (アブラナ科の植物)	ミカンの葉など (ミカン科の植物)	ニンジンの葉など (セリ科の植物)

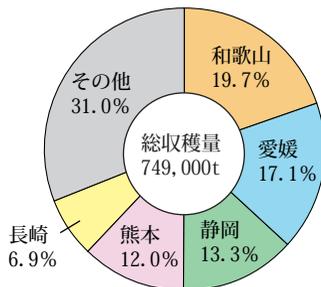
社 ミカンは、日あたりと水はけのよい、暖かい地方の山の斜面や段々畑で多く栽培されている。

社 和歌山県は、ミカンやウメ、カキ(柿)の生産量が日本一である。

和歌山県が1位の果物

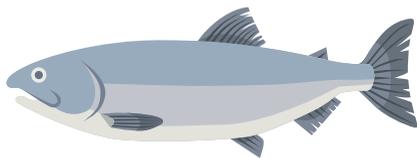
まとめて覚える ミカン、ウメ、カキ

社 ミカンの収穫量(2021年)、都道府県ベスト3は、多い順に和歌山県、愛媛県、静岡県である。





サケ(鮭)



✨ 覚えておきたいポイント

理 白身魚(身は赤いが赤身魚ではない。)

理 イクラは、サケやマスの卵。

理 サケ・マス類は、川で産卵して海で成長する。一方、ウナギは海で産卵して川で成長する。

※サケは自分の生まれた川のおい^{きおく}を覚えていて、その記憶をたよりに自分がもどる川を見つける。

社 おもにとれる漁港：根室(北海道)

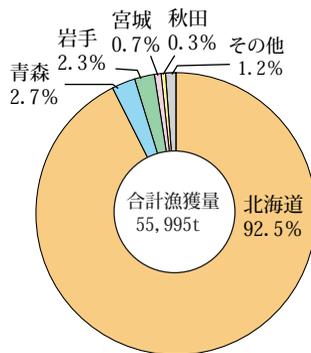
社 江戸時代、和人^{わじん}(日本の多数民族)はアイヌ民族との交易でサケと昆布^{こんぶ}を得ていた。

社 サケ類の漁獲量^{ぎょかく}(2021年)の都道府県ベスト3は、多い順に、北海道、青森県、岩手県である。
(右図参照)

社 サケ・マス類の輸入相手国(2020年)ベスト3は、多い順に、チリ、ノルウェー、ロシアである。

☆ 魚の卵と親

親	魚の卵
タラ (スケトウダラ)	タラコ 
サケ	イクラ 
ニシン	カズノコ 



豆知識

サケの身が赤く見えるのは、カニやエビなどの殻^{から}が赤い理由と同じで、カロチノイド系の赤い色素「アスタキサンチン」を含む「オキアミ^{ふく}」をえさとしているため。



カニ(蟹)



覚えておきたいポイント

理 節足動物の甲殻類(エビ、ダンゴムシなど)に分類される。

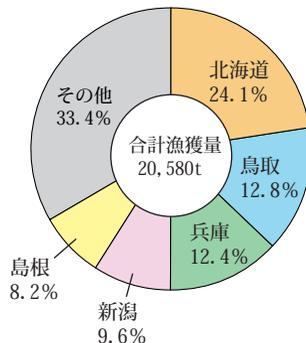
くらべて覚える	
節足動物—甲殻類	軟体動物
カニ、エビなど	イカ、タコ、貝など

理 えら呼吸をし、たまごから子が生まれる卵生である。

国 カニ、イカ、タコは、生きているときには、「1匹、2匹…」と数えるが、商品となって市場に出ると「1杯、2杯…」と数える。

社 冬における味覚の王様として人気が高いズワイガニは、北陸では越前ガニ、山陰では松葉ガニとも呼ばれる。

社 カニ(タラバガニ、ケガニ、ズワイガニなど)の漁獲量(2021年)、都道府県ベスト3は、多い順に北海道、鳥取県、兵庫県である。(右図参照)



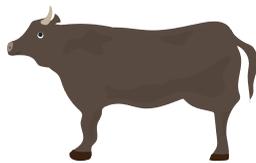
北海道が漁獲量1位の魚介類

まとめて覚える サンマ、サケ類、タラ類、カニ類

社 カニ類の輸入相手国ベスト3(2020年)は、多い順に、ロシア、カナダ、アメリカ合衆国である。



牛肉



✨ 覚えておきたいポイント

社 北海道で肉牛とされるのはホルスタイン種のオスが多く、鹿児島県や宮崎県では、肉牛専用の黒毛和牛種が多い。ホルスタイン種は乳用牛であるが、オスは牛乳を生産できないことから、肉用として肥育されている。

ブランド牛とは、銘柄ごとに定められたある一定の基準を満たした牛のことを指し、**松阪牛**(三重県)、**神戸牛**(兵庫県)、**近江牛**(滋賀県)、**米沢牛**(山形県)などが有名である。

理 牛のゲップやオナラに**温室効果ガス**であるメタンが多くふくまれている。

社 日本はアメリカ合衆国との貿易摩擦の改善のために、1991年からアメリカ産**牛肉**や**オレンジ**の輸入を自由化した。

社 **肉用牛**、**乳用牛**の飼育頭数は、ともに**北海道が全国一位**となっている。

図1

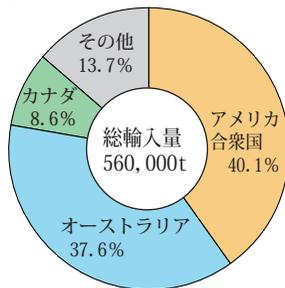
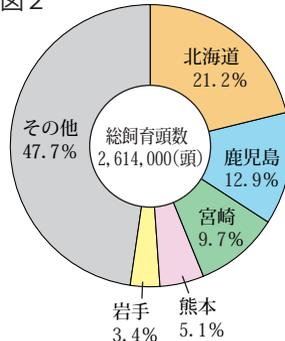


図2



くらべて覚える

	乳用牛	肉用牛	豚	肉用若鶏
1位	北海道	北海道	鹿児島	宮崎
2位	栃木	鹿児島	宮崎	鹿児島
3位	熊本	宮崎	北海道	岩手

社 牛肉の輸入相手国(2021年)ベスト3は、多い順に**アメリカ合衆国**、**オーストラリア**、**カナダ**となる。(図1参照)

社 肉用牛の飼育頭数(2022年)、都道府県ベスト3は、多い順に**北海道**、**鹿児島県**、**宮崎県**となる。(図2参照)



砂糖



✨ 覚えておきたいポイント

理 角砂糖や氷砂糖のかたまりを、一定量の水にできるだけはやくとがす方法は、おもに次の3つがある。

- ①とがす水の温度を上げる。
- ②よくかきまぜる。
- ③粒つぶを小さくする。(細かくくだく。)



氷砂糖

理 砂糖を水にとがした**砂糖水**は、**中性**を示す。

くらべて覚える

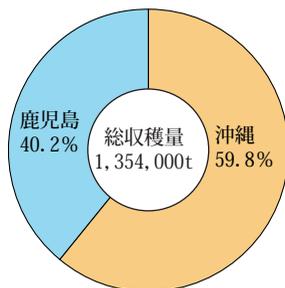
酸性	中性	アルカリ性
塩酸、炭酸水、酢 ホウ酸水	食塩水、 砂糖水 アルコール水	アンモニア水、石灰水、重そう水 水酸化ナトリウム水溶液

理 **砂糖水**の水を蒸発じょうぱつさせると砂糖をとり出すことができるが、熱し続けると黒くこげる。

社 砂糖は、**さとうきび**や**てんさい**(ビート、砂糖大根とも呼ばれる)などの植物から作られる。

社 **さとうきび**は、イネ科の植物で、日本では**沖縄**や**鹿児島**など温かい地域で作られている。一方、**てんさい**は、**さとうきび**と異なり寒冷地でも育つことから、日本では**北海道(十勝平野)**だけで作られている。

社 **さとうきび**しゅうかくの収穫量(2022年)は、沖縄県が約6割をしめ、鹿児島が約4割をしめる。(右図参照)



カボチャ(南瓜)



タラ(鱈)



本pdfデータは、

『中学受験に出る「食材に関する問題」まとめカード』

のサンプルになります。

虫はい花(花粉がこん虫によって運ばれ) **覚えておきたいポイント**

- 星の長さが一年で最も短い**冬至**
- カボチャの収穫量(2021年)、都道府県別多い順に**北海道、鹿児島県、長野県**(右図参照)
- 食べているおもな部分：**種**
- 土の中で育つので、水に沈む。

北海道が生産量1位の農産物

リンゴ

覚えておきたいポイント

- バラ科(他に、ウメ、モモ、イチゴ)
- 食べている部分：**実(花たぐが成長)**
- 落葉樹(冬の間は葉を落とし、春に)
- ニンジンの収穫量(2021年)、都道府県ベスト3は、多い順に**北海道、千葉県、徳島県**である。(右図参照)

北海道が生産量1位の農産物

くらべて見える	モンシロチョウ	アゲハチョウ	キアゲハ
産卵する場所・幼虫のえさ	キャベツの葉など(アブラナ科の植物)	ミカンの葉など(ミカン科の植物)	ニンジンの葉など(セリ科の植物)



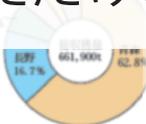
ブタ種のオスが多く、鹿児島県や宮崎県、ホルスタイン種は乳用牛であるが、肉用として肥育されている。

商品は

自宅でできる受験対策ショップ ワカルー Wakaru-!』

からご購入いただけます。

リンゴの収穫量(2021年)、都道府県ベスト3は、多い順に**青森県(津軽平野)、長野県(長野盆地)、岩手県**である。(右図参照)



肉用牛の飼育頭数(2022年)、都道府県ベスト3は、多い順に**北海道、鹿児島県、宮崎県**となる。(図2参照)

